

インプリントまちな展は、東京オリンピック・パラリンピック大会に向けて2017年から当館で開催してきたシリーズ展です。その集大成となる本展では、「すむひと」=町田在住のアーティストと市民の自主出版物、「くるひと」=当館が招いたアーティストたちの作品をあわせて展示します。

さらに、シリーズのフィナーレにふさわしいゲストとして、町田市がホストタウンを務めるインドネシアから新進気鋭のアーティスト、アグン・プラボウォを招き、町田の市街地に取材した新作を発表します。

「インプリントまちな展」とは

この展覧会シリーズでは、版画を制作の軸とする若手作家を毎年招へいし、町田に取材した新作を発表してきました。アーティストの目線で町田の多様な姿を後世に伝え、展覧会に関わった多くの人々の心に残ることを目指します。

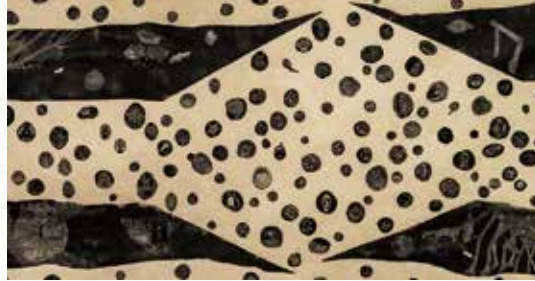


2020年の招へい作家

くるひと
すむひと



アグン・プラボウォ《運命の門》
リノカット彫り進み技法、手製の再生紙、2018年、作家蔵



田中 彰 (2019年招へい、テーマ：自然)
田中 彰+来館者共同制作《町田芹ヶ谷えごのき縁起絵巻》(部分)
木版(芹ヶ谷公園のエゴノキ)、雁皮紙、2019年、作家蔵

アグン・プラボウォ Agung Prabowo "Agugn", 1985年生まれ
インドネシア・バンドン出身、バリ島ウブド在住。バンドン工科大学芸術デザイン学部芸術学科版画コースに学ぶ。
リノカット(版材としてリノリウムを使用した版画)による独創的な作品が国際的に高く評価されている。
Facebookジャカルタオフィスの壁画も手がける。 @agugn



あらきたまな 荒木珠奈 (2018年招へい、テーマ：記憶)
《たままゆ・k》エッチング、雁皮刷り、紙、2018年、作家蔵



ながさわたかひろ (2017年招へい、テーマ：スポーツ)
『FC町田ゼルビアを描く!』より《vsレノファ山口 J2第40節 (2019年11月10日)》ペン、色鉛筆、紙、2019年、作家蔵



わかばやし いさお 若林 奮 (1936年町田市生まれ)
版画集『境川』より《境川 V》エッチング、紙、1991年
町田市立国際版画美術館



あかせ がおげんべい 赤瀬川原平 (1984年から町田市に居住)
『トマソン黙示録』より《風のレコード》オフセット、凸版、紙、1988年、町田市立国際版画美術館



こどもの国駅周辺エンタメマガジン『国マガ』
(国マガ編集部、2013年に創刊し続刊中)

インドネシアフェア(9月5日(土)、6日(日)予定)など
関連イベントを開催予定! *詳細は当館HPと公式SNSをご覧ください。

無料送迎バス運行!
運行日：6~9月の企画展開催中の土・日・祝日と
8月4~7、12~14、21日。

※詳細は当館HPをご覧ください

毎週土・土曜日のトークフリーデーは休止する場合があります。

ご来館のみなさまへのご協力のお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の事項につきましてご理解とご協力をお願い致します。



展示室内の混雑緩和のための「**入場制限**」にご協力ください



入館前の検温にご協力ください



マスクの着用など、咳エチケットにご協力ください



こまめに手を消毒し、展示物やケースに触れないようご協力ください



展示室では2m程度の距離を空けてご鑑賞ください



みなさまの健康と安全のため、館内での会話は必要最小限に留めるようご協力ください

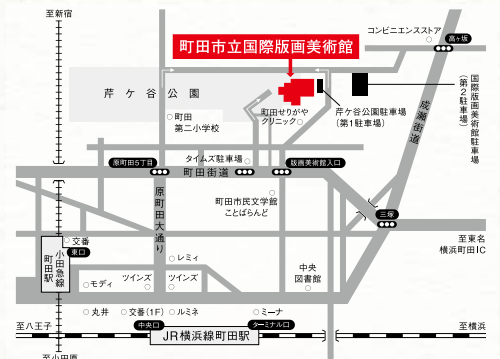


37.5度以上の発熱、咳など風邪症状のある方、体調のすぐれない方は入館をご遠慮いただく場合があります



町田市立国際版画美術館は開館にあたり、以下の対策をおこなっています。

- ・消毒液の設置
- ・ドアノブや手すりなど、多くの方が手を触れる箇所の消毒・清掃の強化
- ・受付・売店カウンターに飛沫防止シールドを設置
- ・当館スタッフのマスク、フェイスシールド等の着用
- ・当館スタッフの手洗いと健康チェックのための検温の徹底
- ・休憩イスの一部を利用制限
- ・ビデオコーナー・ハイビジョンギャラリーを当面のあいだ休止



小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分

町田市立国際版画美術館
Machida City Museum of Graphic Arts

同時開催

棟方志功「二菩薩釈迦十大弟子」と仏教版画 ~6月28日(日)
シリーズ現代の作家 横尾忠則 7月1日(水)~9月13日(日)

※常設展示室、入場無料

〒194-0013 町田市原町田4-28-1 Tel. 042-726-2771/0860
お問い合わせ 町田市代表電話 042-722-3111

http://hanga-museum.jp/

